

## 給食の時間における食に関する指導案

指導学年：高等部 第3学年

指導者：担任教諭（T1）

担任教諭（T2）

栄養教諭（T3）

1 題材名 「食事のマナーを身に付けて、楽しく食べよう」

2 題材について

本学年の生徒は、生活単元学習の「リッチな気分で晩ごはん」の単元において、西洋料理の基本的なテーブルマナーを学習している。この単元の目標である「食事を楽しむために食事のマナーを学習し、体験することで、卒業後の生活での余暇の活用について取り組むことができる。」力をより一層育むため、給食時間に単元で学んだことを実践する活動を通して、食事のマナーについての知識・技能の習得を図りたいと考え、本題材を設定した。

3 目標

食事のマナーを身に付けて、楽しく食事をすることができる。

4 評価

食事のマナーを身に付けて、楽しく食事をしている。

5 食育の視点

○食事のマナーや食事を通じた人間関係形成能力を身に付ける。(社会性)

6 指導計画

(本時) 食事のマナーを身に付けて、楽しく食べよう

7 準備物

給食 (パン, スープのある日の給食)

8 展開

	学習活動 ・予想される生徒の反応 (行動・発言等)	◇指導上の留意点 ◆支援を要する生徒への手立て		評価規準 (評価方法)
		T1	T2	
導入	1 「リッチな気分で晩ごはん」の単元で学んだことを振り返る。 ・食事を楽しむために、食事のマナーを身に付けることは大切だ。	◇単元で使用したイラストを提示する。		◇給食を用いて、単元で学習した内容を確認させる。 ・パンの食べ方 ・スプーンの持ち方

